

国勢調査 2020

令和2年国勢調査にご協力ください

国勢調査は、1920(大正9)年に第1回の調査が行われ、今年で実施100年の節目を迎えます。

この調査は、日本国内に住む全ての人と世帯を対象として、5年に一度実施される国の最も重要な統計調査です。調査結果は、福祉、教育、雇用、防災など、日本の未来をつくる大切な基礎資料となります。

9月14日(月)以降、調査員が各世帯を訪問し、調査書類を配布しますので、10月1日(休)現在の状況でインターネットまたは紙の調査票にて回答をお願いします。

インターネット回答が便利です

インターネットでの回答は、正確かつ効率的な統計の作成や報告者の負担軽減・利便性の向上、調査員事務の負担軽減を図ることができます。

調査期間中は、いつでもお好きな時間に回答ができ、インターネットで回答した場合には、紙の調査票の提出が不要となります。

インターネット回答中の通信は、すべて暗号化(SSL/TLS方式)され、不正アクセス防止の対策を24時間行っていますので、安心してご回答ください。

かたり調査にご注意を

「かたり調査」とは、行政機関が行う統計調査であるかのような、紛らわしい表示や説明をして、個人情報や金品を搾取する行為のことです。調査員が金銭を要求することはありません。国勢調査員は、写真付きの「国勢調査員証」を携帯していますので、提示を求め身分を確認の上、調査にご協力願います。



▲国勢調査のイメージキャラクター

問合せ先

市役所都市経営課統計担当 (☎31-4205)
阿寒町行政センター地域振興課地域振興担当 (☎66-2122)
音別町行政センター地域振興課 (☎01547-6-2231)



くしろの地場産品を取り扱う、小売店や飲食店の最新情報を発信しています!



地産地消くしろネットワークでは、地産地消を促進するため、Facebookで釧路管内の生産物や加工品の紹介を行っています。また、「どこで買えるの?」「どこで食べられるの?」という質問にお答えするため、企業や飲食店のFacebookの地場産品に関する投稿記事もシェアしています。

投稿例

- 釧路産いちごの初出荷と販売場所や提供カフェ
- 今月のくしろプライド釧魚と食べられるお店
- 飲食店の旬の食材を使った期間限定メニューなど

ぜひ、Facebookでくしろの地場産品情報を確認してご利用ください。

問合せ先 地産地消くしろネットワーク事務局
(市役所産業推進室内 ☎31-4550)

地場産品の取扱店情報を提供してください

●提供していただきたい情報

釧路管内の地場産品を販売している企業、または料理に使用して提供している飲食店の情報。※個人的な活動は含みません。自薦・他薦どちらでも可能
(例)「〇〇レストランでは、××ファームの野菜を利用しています!」
「ラーメン■■では、チャーシューに●●ポークを使っています」
「居酒屋△△では、旬の釧路産の魚が日替わりで食べられます」など

●情報の提供方法

次の(1)または(2)の方法で情報提供してください。

(1) 地産地消くしろネットワークのFacebookのページ(「地産地消くしろネットワークFB」で検索、またはQRコードからアクセス)内のメッセージ

(2) 市役所産業推進室へメール(✉sa-sangyousuishin@city.kushiro.lg.jp)



1人当たり
10万円

お忘れではありませんか?

釧路市特別定額給付金

問合せ先 市役所地域福祉課 (特別定額給付金 ☎61-5033)



申請受付は20(令和2)年8月17日(月)まで

- 特別定額給付金の申請受付は、**8月17日(月)まで**です。
郵送申請は当日消印有効、オンライン申請は当日送信分まで有効です。
- 申請書をなくされた方、または申請書が届いていない方は再発行が可能です。
市役所地域福祉課(特別定額給付金 ☎61-5033)へお早目にご相談ください。

申請していない方への声掛けをお願いします

- 施設に入所されている方や入院されている方など、身近な方でまだ申請されていない方がいましたら、声掛けをしていただきますようお願いします。

給付金でのお買い物は市内で

- 特別定額給付金は「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」として、感染拡大に留意しつつ、迅速かつ的確に家計への支援を行うものです。
- 釧路市民に給付される特別定額給付金は、全体で約167億円にもなります。この給付金が市内で使われることによって、地域経済の活性化につながることを期待されています。
- 特別定額給付金でのお買い物や飲食は、ぜひとも釧路市内をお願いします。